



## 『箱根町男女共同参画講演会』

はこね男女共同参画推進プラン(第2次)の基本目標の一つである「あらゆる分野における男女共同参画の推進」および「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」の実現を推進するために講演会を実施しました。

本講演会では『男』であることと『働く』ということの結びつきがあまりにも強い日本で、性別にかかわらず、誰もが生きやすい社会を作るにはどうすべきかを考えるよい機会となりました。

### 男女共同参画の推進

家庭、学校、地域における男女共同参画の意識醸成を図る。

### 情報発信及び啓発活動

町民や町内事業者のニーズに見合うテーマの講演会や啓発誌の作成等を行い、普及啓発に努める。

### 人権意識啓発

あらゆる人権問題の解決を目指して、人権に対する啓発を行うことにより、差別のない町の実現を図る。



「日本では“男”であることと“働く”ということとの結びつきがあまりにも強すぎる」と警鐘を鳴らしている講師の田中俊之さん(大妻女子大学 人間関係学部 人間関係学科社会学専攻 准教授)。

講演会には町内のみならず、県内全域から合計61名の方にお集まりいただき、質疑応答も活発に行われました。

参加者の皆さんからは「新しい視点を学ぶことができた」「自分の言動や行動に思い込みがないか見直してみたい」等の感想をいただきました。

箱根町男女共同参画講演会

**男性学の視点から  
誰もが生きやすい社会を考える**

男性学の第一人者である社会学博士の田中俊之さんは「日本では“男”であることと“働く”ということとの結びつきがあまりにも強すぎる」と警鐘を鳴らしています。仕事中心の男性の生き方が変わらなければ、男女ともに疲弊していくばかり…。性別にかかわらず、誰もが生きやすい社会を作るにはどうしたらよいか、一緒に考えてみませんか？年代や性別を問わず、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

令和6年2月9日(金)  
14:00~15:30  
(開場 13:30~)  
仙石原文化センター

たな かつゆき  
講師 田中俊之さん  
大妻女子大学 人間関係学部  
人間関係学科社会学専攻 准教授

プロフィール  
1975年東京都生まれ。男性学を主な研究分野とする。  
【著書】  
●『男性学の新展開』青弓社  
●『男がつらいよー絶望の時代の希望の男性学』KADOKAWA  
●『40男』はなぜ嫌われるか』イースト新書  
●『男が働かない、いいじゃないか!』講談社プラスα新書  
●小島慶子×田中俊之『不自由な男たち——その生きづらさは、どこから来るのか』ほか

申込み・お問合せ 箱根町役場町民課  
〒250-0398 足柄下郡箱根町湯本 256  
☎ 0460-85-7160 ファクシミリ 0460-85-5872  
✉ sogomado@town.hakone.kanagawa.jp  
※詳しい申込方法など詳細は裏面をご覧ください。

【主催】箱根町 【共催】かなテラス(神奈川県立かながわ男女共同参画センター)